

第31回 樹木医対象リモート配信講座プログラム

開催日時：令和7年9月8日（月） 19：00～21：00
「大阪・関西万博会場のランドスケープデザインと、その後の未来のまちづくり」

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の象徴として、会場の真ん中に2.3ヘクタールの緑地「静けさの森」が鎮座しています。酷暑のなか開催されている大阪・関西万博で、アラカシ、クヌギ、コナラ、イロハモミジ、エゴノキなどの関西になじみ深い樹木による緑陰や木漏れ日は、訪れる人々に憩いと安らぎを提供できるオアシスとなっています。

静けさの森に植えられた約1500本の樹木のうち、約6割の木は大阪府内の公園で不要とされたものや伐採予定だった木を移植したものです。移植木は不揃いで樹形が整わないものや傾斜木などもありますが、あらたに購入した木と組み合わせて、自然な森を再現しています。

また、森の中には世界で著名なアーティストの芸術作品が点在しており、自然とアート（文化）が共存した、未来社会のデザインを体験できる空間となっています。

今回の講座では、「静けさの森」の設計・デザインを手掛けられた、万博のランドスケープデザインディレクターであるE-DESIGN代表の忽那裕樹様に登壇頂き、万博の植栽にまつわる様々なお話を頂きます。

主 催 ：（一社）日本樹木医会大阪府支部、NPOおおさか緑と樹木の診断協会
開催日時：令和7年9月8日（月）19:00～21:00
開催方法：Zoomでのリモート参加（定員100名）
樹木医CPD：2単位申請中
対 象 ： 日本樹木医会所属樹木医、NPOおおさか緑と樹木の診断協会員
参加費 ： 無料
申し込み方法：次よりお申込みください
<https://kokc.jp/e/0213d9582a708d41b582d2c98f35a15f/>

＊申し込んだが都合が悪くなり参加できなくなった場合は、申し込みサイト「コクチーズ」より、「キャンセル」の手続きをお願いします。

----- <プログラム> -----

●開催日時：令和7年9月8日（月） 19：00～21：00
（＊Zoomへの入室は18:50過ぎからとなります。）

19:00-21:00 【講座№75】 120分（質疑応答時間含む）
「大阪・関西万博会場のランドスケープデザインと、その後の未来のまちづくり」

2025年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）のデザインコンセプトから実施に当たって携わってこられた、万博のランドスケープデザインディレクターの忽那さまからお話を伺います。

会場全体のランドスケープデザインコンセプトや設計上の工夫と課題、また静けさの森や大屋根リング上の植栽について、どのような技術やアイデアでデザインを進めたかについて詳細をお話し頂きます。

万博ランドスケープデザインディレクター（会場デザインプロデューサー補佐）
一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）副会長
株式会社E-DESIGN代表 忽那裕樹